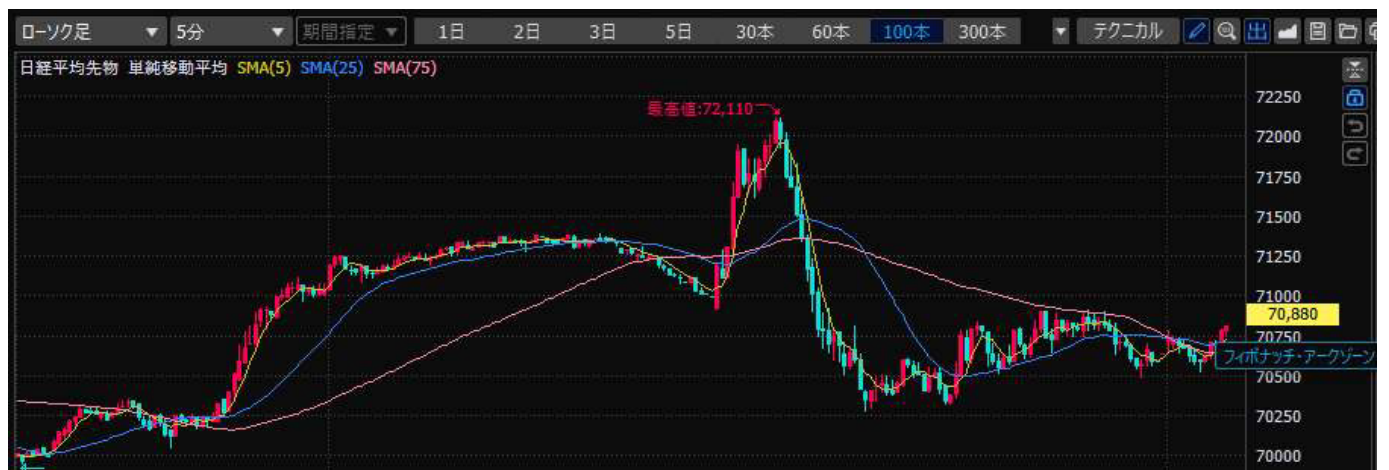




約定日	取引/口座	銘柄名	数量	売却/決済額	単価	平均取得価額	実現損益 (税引前)
2026/7/1	返済買い 特定	ソフトバンクグループ 9984	100	604,300	6,043	6,064	② +2,100
2026/7/1	返済売り 特定	フジクラ 5803	100	637,560	6,375.6	6,354	① +2,160

商品
☐ すべて
☒ 国内株式
☐ 米国株式
☐ 投資信託
☐ 債券
☐ SBIラップ

期間
☒ 約定日
☐ 受渡日

2026/07/01
から
2026/07/01

今日
今週
今月
今年

種類
☐ すべて
☐ 現物
☒ 信用

口座
☒ すべて
☐ 特定
☐ 一般
☐ NISA (成長)
☐ 旧NISA

照会

反省

①→寄り付き付近のスクヤ。いったんのサポート箇所でエントリー。

反発後一瞬でサポート突き抜けた。反発後迷わず利確しなかったら損切になっていた。

寄り付き付近は、こういう動きになるから自信があるポイントでも反発確認したら欲張らず利確をする。

平均的に安全にコツコツ利益にすることを目標としている。

②→トレンドを確認しすぎた。まだチャンス箇所はあったが、トレンドの確認に時間をかけすぎてエントリーを逃した。

しかし、慎重なぐらいが自分には丁度良い。値幅を伸ばす条件が整っていたので、最低限の利確ポイントを確認して、

その先の含み益は無くなっても良い覚悟で握ることが出来た。微益利確になったが、そのプロセスは満足

今日もしも、値幅が取れるばたーんの日だったとして、値ごろ感で利確をした後利が伸びる方向にトレンドが継続していた

場合、自分のことを嫌いになっていたと思う。そうなるくらいなら含み益がなくなった方がまし。

トータル的にもそうした方が利益が多くなると信じて、同じやり方を継続し続けることが大事だと思う

失敗が続いても同じやり方を何度も続けることによってのみ、期待値の恩恵を受けられると信じて

明日について

明日も、ルール通りの行動をすることだけに重点を置く